

昭和化学工業株式会社 IT 保守サービス利用規約

昭和化学工業株式会社（以下「当社」といいます）が、IT 保守サービス利用規約（本規約）第 3 条で定めるサービス（以下「本サービス」といいます）をお客様にご提供し、ご利用いただくにあたり、その利用条件を以下のとおり定めます。なお、お客様が本サービスをご利用された場合、本規約に同意されたものとみなします。

第 1 章 総則

第 1 条 （規約の適用）

本規約は、当社が本サービスを提供し、取引が開始された時点より、当社とお客様との間の一切の關係に適用されるものとします。なお、料金が発生しない試用期間や試験運用期間も、本規約の適用対象とします。

第 2 条 （規約の変更）

当社は外部環境の変化に対応し、サービス提供を維持する目的で、本規約の内容をお客様の事前の承諾なく変更する場合があります。お客様は、これをあらかじめ承諾するものとします。なお、変更後の内容は、当社所定の方法により通知または公表するものとし、通知または公表後にお客様が本サービスをご利用された場合、変更に同意されたものとみなします。

第 3 条 （サービス内容）

本規約で定めるサービスは以下の通りとします。

1. サーバやホームページ、プログラムに関する開発、運営、保守業務
2. ネットワークやパソコン、電子機器の導入、運営、保守業務
3. プリンター、ビジネスフォンの導入、運営、保守業務
4. IP 電話などの通信機器の導入、運営、保守業務
5. 広告代理、デザイン等の制作、コンサルティング業務
6. AI の人格生成、AI を用いた業務委託、AI の導入、運営、保守業務
7. 上記に付帯するサービス
8. 上記サービスを提供する為に当社が利用している他社提供サービスの提供及び運営、保守

第 4 条 （通知方法）

本規約に変更があった場合、当社からお客様に対しお

こなう規約変更の通知は、本サービス利用申込み時に示されたお客様の連絡先電子メールアドレス宛に、電子メールを送信する方法により行います。なお、当社からお客様へ通知した時に、通知は行われたものとみなします。

規約の変更が行われた場合 <https://www.showa-chemical.co.jp/> に掲載致し、お客様に個別に通知致しません。お客様は定期的に規約をご確認下さい。

第 2 章 利用申込等

第 5 条 （利用申込）

お客様の利用申込は、お申し込みの意思を当社に示された時点で成立したものとします。

第 6 条 （利用申込の拒絶・取消し）

お客様の申込み後、次のいずれかに該当することが確認された場合、当社は当該申込みを取り消すことがあります。その後も本サービスの利用をお断りする場合があります。

1. お客様の申込み内容や提示した本人情報に虚偽があった場合
2. お客様が申込みをした時点で、本規約の違反等により本サービスの利用資格の停止処分中である、又は過去に本規約の違反等で除名処分を受けたことがある場合
3. お客様が申込みをした時点で、お客様の現在使用する本サービスの利用料金の支払を怠っている又は過去に支払を怠ったことがある場合
4. 申込み内容が明らかに不適切であると、当社が判断した場合
5. その他、お客様が当社の本サービスを利用することにより、当社の本サービス提供に重大な支障をきたすと判断した場合

第 7 条 （利用開始日）

お客様の利用申し込みがあった日が利用開始日となります。

第 8 条 （契約期間）

本サービスの契約期間は、利用開始日を起算日として 1 年間とします。ただし、契約期間満了の 2 か月前までに、お客様から契約終了のご意向を当社に書面でお知らせいただかない場合、本契約は期間満了日の翌日

からさらに 1 年間自動で延長されます。以降も同様に自動更新されます。

第 9 条 （利用の停止）

以下の場合、当社はやむを得ない事由があると判断した場合に限り、お客様に対する本サービスの提供を停止し、利用資格を一時的に停止することができます。また、規約違反により当社が損害を被った場合には、当社はおお客様に対して損害賠償を請求できる場合があります。

1. お客様が当社に対して虚偽の申告をした場合
2. お客様が本規約に違反する行為を行った場合
3. お客様が本規約第 4 章（禁止事項）及び別途禁止事項のページに定める内容に抵触する行為をした場合又はするおそれがある場合
4. 当社からの請求または本規約第 12 条に定める料金の支払いが無い場合
5. お客様が違法、又は明らかに公序良俗に反する内容でサービスを利用した場合
6. その他当社がお客様の本サービスの利用について不適切と判断した場合

上記に基づくサービス停止によりお客様に生じた損害については、当社に故意または重過失がある場合を除き、当社は責任を負わないものとします。

第 10 条 （変更の届出）

お客様は、申込時に登録した情報に変更があった場合、遅滞なく当社に通知するものとします。

第 11 条 （解約）

お客様は、本サービスを解約する場合、解約予定日の 60 日前までに書面により当社に通知し、残り契約期間分の料金をお支払いいただくことで解約することができます。オースコードの提供は解約に伴う精算完了後に行われ、オースコードの提供自体は解約行為とみなされます。なお、当社とおお客様の間で別途書面による契約があり、解約に関する定めがある場合には、当該契約書の規定が本規約に優先します。当社は、お客様から解約の届出を受領した場合、お客様指定の解約日をもって契約を終了します。ただし、利用の有無に

かわらず、残り契約期間分の料金について返金はありません。また、解約後のお客様のデータについて、当社は責任を負わないものとします。

第 3 章 料金等

第 12 条 （利用料金の支払方法）

お客様は、本サービスの利用料金を当社が指定する銀行口座に送金する方法によりお支払いいただきます。銀行振込によりお支払いいただく場合、振込手数料はお客様のご負担となります。なお、料金が月額または年額契約の場合、利用開始日や解約日に伴う日割り計算は行いません。月途中で解約された場合であっても、当月分の料金は全額お支払いいただきます。

第 13 条 （利用の継続）

お客様から解約のご連絡がない場合、本契約は同条件で 1 年間自動更新されます。なお、当社が指定した期日までに本サービス利用料金の入金が確認できない場合、当社はおお客様に利用継続の意思がないものとみなし、本契約を終了することができます。

第 14 条 （料金改定）

当社は、本サービスの料金を改定する場合があります。お客様はあらかじめこれを了承するものとします。ただし、料金を改定する場合には、改定日の少なくとも 3 か月前までにお客様に告知いたします。改定後の料金体系は、改定日より適用されます。

第 4 章 禁止事項等

第 15 条 （サーバ利用に関する禁止事項）

お客様は、本サービスのサーバにおいて、以下の行為を行ってはならないものとします。

1. セキュリティ対策やアップデートを行わず、脆弱な状態で公開されるワードプレスなどの CMS やシステムの利用。
2. CGI・PHP 等のプログラムから、10 秒以内に 1 回あたり 20 通を超える大量のメールやデータ送信を行う行為。
3. プログラム言語（PHP や Python 等）のサポート期間が終了した関数や言語を使用し続ける行為。
4. その他、当社サービスの提供に支障を及ぼす可能性のあるプログラ

ムやサーバの使用。

第5章 管理

第16条 (アカウントとデータの管理)

当社がお客様にアカウントを提供した場合、お客様は当該アカウントのパスワードを自身で管理するものとします。なお、当社が本サービスの運用上必要と判断した場合、当社指定のパスワードに変更できるものとします。また、お客様のアカウントやデータについて、不正アクセスや改ざん、詐取等の疑いがあると当社が判断した場合、一時的に本サービスの提供を制限することや、必要に応じてプログラムの削除を行うことがあります。

第6章 サービスの運営

第17条 (損害賠償)

当社およびお客様は、本サービスの利用に際し、自己の責任による事由により相手方に損害を与えた場合、相手方が直接かつ現実に被った通常損害に限り、賠償するものとします。

第18条 (緊急対応)

当社は、重大なセキュリティインシデントまたはその恐れがある事象が発生した場合、お客様の事前の承諾を得ることなく、緊急的に必要な保守作業またはシステム構成変更を行うことができます。作業後、当社は速やかにお客様に対して対応内容を報告し、必要に応じて協議を行います。

第19条 (免責)

当社は、本サービスの提供に関連してお客様または第三者に発生した損害について、当社に故意または重過失がある場合を除き、一切の責任を負わないものとします。当社が損害賠償責任を負う場合であっても、その賠償額は、当該損害発生日が属する月の前月にお客様が当社に支払った本サービスの利用料金の一か月分、または毎月支払う予定であった本サービス利用料金の一か月分の金額、または50万円のいずれか、低い額を上限とします。本サービスの利用に起因してお

客様が第三者に与えた損害について、当社は責任を負わないものとし、お客様は自己の責任と負担においてこれを解決するものとします。

第20条 (不可抗力条項対応)

天災地変、地震、洪水、火災、戦争、暴動、パンデミック、停電、通信障害、その他、当社の責に帰すことができない不可抗力により、本サービスに基づく義務の全部または一部の履行が遅延または不能となった場合、当社はその責任を負わないものとします。

ただし、不可抗力事象が発生した場合には、遅滞なくお客様にその旨を通知するものとします。

第21条 (守秘義務およびインサイダー情報の管理)

当社は、個人情報保護法に定める個人情報、および本サービス利用に関してお客様から開示された一切の情報（以下「お客様情報」といいます）を、本サービスの提供、運営、保守およびこれらに付随する業務の遂行に必要な範囲でのみ利用します。この場合、業務委託先その他本サービスの提供に必要な第三者に対し、お客様情報を開示することがあります。

当社は、前項の場合および下記の場合を除き、お客様情報をお客様の事前承諾なく第三者に開示または提供しません。

1. 特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律、その他法令に基づく開示請求の要件が充足された場合
2. 人の生命、身体または財産の保護のために必要があり、お客様の同意を得ることが困難な場合
3. その他法令に基づき開示の義務がある場合

お客様および当社は、本サービスの利用または業務上知り得た、上場企業またはその関連会社の未公表の重要情報（以下「インサイダー情報」といいます）を、自己または第三者の利益のために利用して、証券取引その他の取引を行ってはならないものとします。また、インサイダー情報を第三者に漏洩せず、適切に管理する義務を負います。

前各項に違反して生じた損害については、違反者が責

任を負うものとし、相手方に対して損害賠償義務を負うものとします。

第 22 条(通報義務)

セキュリティインシデントが発生し、法令、ガイドライン、または業界慣行等に基づき、関係当局、規制機関、専門機関、または関係団体等への通報または報告が必要と当社が判断した場合、当社はお客様に事前に通知のうえ、当該対応を優先的に実施することができるものとします。ただし、緊急を要する場合には、お客様への通知は事後でも差し支えないものとします。

第 23 条 （合意管轄）

お客様と当社の間で訴訟の必要が生じた場合、東京地方裁判所を第一審の合意専属管轄裁判所とします。

（附則）

本規約は 2025 年 4 月 1 日施行、2025 年 8 月 1 日更改された Ver1.0 です。

昭和化学工業株式会社

東京都港区赤坂 2-14-32 赤坂 2・14 プラザビル 5 階
お問い合わせ先：03-5575-6320